

グローバルサウス未来志向型共創等事業（大型実証 ASEAN加盟国）
第一回採択企業

いすゞ自動車株式会社
“タイ国／バッテリー交換式EVの導入及び電力インフラとの連携による
セクターカップリングの実証事業”

いすゞ自動車株式会社

- ◆本社所在地：神奈川県横浜市
- ◆東京証券取引所：上場
- ◆設立年月：1937年4月
- ◆事業内容：商用車及び関連資材の製造販売



三菱商事株式会社(共同申請者)

- ◆本社所在地：東京都千代田区
- ◆東京証券取引所：上場
- ◆設立年月：1950年4月
- ◆事業内容：総合商社



◆共同事業実施者：

泰国いすゞ自動車（IMCT）、トリペッチャ いすゞ セールス（TIS）、Commercial Japan Partnership Technologies Asia（CJPTA）

事業計画

<概要>

- ・電動化が進むタイ市場で、交換型EVの導入により、物流の電動化並びにCN社会の実現に貢献する。
- ・交換ステーションでの再エネ利用及び余剰発電の有効活用等を目的としたエネルギー・システムを構築し、脱炭素化を実現しうる取り組みを展開する。

<期待される効果>

- ・数分で充電されたバッテリーに交換可能な交換式EVの導入により、従来電動化が困難であったセグメントへの解決策を提供する。
 - ・脱炭素化が世界的な課題となる中で、タイにおいても'50年にCN実現の目標を掲げており、運輸セクターは同国の総GHG排出量の20%を占める中、交換式EVを導入する事により、運輸セクターのGHG排出低減に寄与する。
- 加えて、本事業では交換ステーションを蓄電池として活用することで、太陽光発電による再生可能エネルギーを主として最大限活用し、タイにおけるカーボンニュートラル社会の実現に貢献することを目指す。

